

第2回 信長の台所歴史検定「津島の達人」試験問題

※ 4択式問題です。ア・イ・ウ・エから正しいものを1つ選んで、解答用紙欄に記入してください。

【1】津島市は、市の花としてフジ、市の鳥としてシラサギを制定している。市の木は何か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア マキ イ イチョウ ウ クスノキ エ クロマツ

【2】現在の津島市の面積は約何 km^2 か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 20 km^2 イ 25 km^2 ウ 30 km^2 エ 40 km^2

【3】14世紀後半、津島では鎌倉仏教（かまくらぶつぎょう）各宗派の中核となる寺院の進出が始まり、15・16世紀に多くの寺院が建立された。津島五ヶ村に建立された寺院群は「津島三十六坊」と呼ばれた。その36の寺院にない宗派を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 曹洞宗 イ 浄土宗 ウ 臨済宗 エ 日蓮宗

【4】勝幡（しょうばた）に本拠地をおいた織田家は官名（かんみょう）で何とよばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 伊勢守家 イ 大和守家 ウ 弾正忠家 エ 尾張守家

【5】浄土真宗寺院で、山門（さんもん）に「津島之坊」の扁額（へんがく）が掲げられている寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 教津坊 イ 照蓮坊 ウ 浄蓮寺 エ 成信坊

【6】大永年間（1521～1528）に勝幡城を築き、津島を支配下に治めた武将（ぶししょう）を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 織田信長 イ 織田信秀 ウ 織田信定 エ 織田信雄

【7】桶狭間（おけはざま）の戦いで活躍した服部小平太ゆかりの寺院で、五百羅漢像（ごひゃくらんそう）がある寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 雲居寺 イ 興禅寺 ウ 常楽禅寺 エ 大龍寺

【8】「昔、源義経が下田から矢を射たら、その矢がこの所に落ちた。落ちた矢から根が生え、竹が繁茂した。その竹は皆逆さに立って、枝は下方に向いていた」という逸話（いっわ）が残っている町を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 百町 イ 椿市町 ウ 白浜町 エ 百島町

【9】江戸時代、末法の濁世（じょくせ）に僧侶や人々が名誉と利益ばかりに走っていることを深く憂（うれ）い、西方寺を堅く戒律（かいりつ）を守り念仏（ねんぶつ）を唱える浄土律院（じょうどりついでん）とし、寺名を円成律寺（現、円成寺、中一色町）と改めた高僧を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 関通上人 イ 空観上人 ウ 慶専上人 エ 実相上人

【10】織田信長は、自らの産土神（うぶすながみ）を津島天王社としたと伝えられ、津島天王祭を見物に訪れた記録も残っている。織田家と津島天王社は同じ紋章（もんしょう）であるが、その紋章を次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 葵紋 イ 桐紋 ウ 藤紋 エ 木瓜紋

【11】葎（よし）で作られた2本の大松明（おおたいまつ）は、社務所前から東大鳥居前に移され、点火後に東境内をねり、一気に楼門（ろうもん）をくぐり拝殿（はいでん）前に供えられる。この大松明の間を神職は本殿（ほんでん）に進み神事を行う。この祭典名を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 茅の輪祭 イ 烏呼神事 ウ 神葎祭 エ 開扉祭

【12】1570（元亀元）年、長島一向一揆（ながしまいっこういっき）の時に、一揆軍に囲まれて織田信長の弟信興（のぶおき）が自刃（じじん）した城の名前を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 小木江城 イ 勝幡城 ウ 宇治城 エ 古川城

【13】幕末の1860年に尾張藩佐屋代官所の手代（てだい）の家に生まれ、後に総理大臣となり、日英同盟の推進や普通選挙法を制定するなど、明治・大正の外交・政治に大きな功績を残した佐屋出身の人物を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 加藤高明 イ 高橋是清 ウ 原敬 エ 田中義一

【14】1632（寛永9）年に、後水尾天皇（ごみずのおてんのう）の皇女の眼病治療にあたり、治ったことから、「明眼院（みょうげんいん）」の寺号を授けられ、勅願寺（ちよくがんじ）の格式が与えられた。この馬島明眼院の所在地を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 七宝町 イ 美和町 ウ 甚目寺町 エ 大治町

【15】榎原（かしはら）考古学研究所が2001年度に行った「飛鳥京跡苑池遺構第4次調査」（飛鳥京跡第147次調査）で、津島に関わる木簡（もっかん）が出土した。この飛鳥時代の木簡表面には次のように書かれている。

「戊寅年十二月尾張海評津嶋五十戸」（戊寅年は678年）

この木簡裏面には、貢納（こうのう）された物の名が記されている。何が貢納されたか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 赤米 イ 調塩 ウ 荏油（えのあぶら） エ 魚鮓

【16】弥生（やよい）時代に尾張地方で多くつくられた「墓」の名前を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 甕棺 イ 方形周溝墓 ウ 支石墓 エ 円墳

【17】1945（昭和20）年8月の終戦後から、金子光晴（かねこみつはる、1895～1975、津島出身、旧姓大鹿）は戦時中に書きためた詩を数多く発表し、反戦詩人と讃えられた。詩集『人間の悲劇』、『非情』、自伝『詩人』などを出版し、風狂の人、反骨の人としてマスコミにも頻繁に取上げられた。金子光晴が24歳のとき自費出版した処女詩集は次のどれか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 赤土の家 イ こがね蟲 ウ 人間の悲劇 エ 鮫

【18】津島神社の朱塗りの楼門（国指定重要文化財）は、豊臣秀吉の寄進（きしん）と伝えられる。この楼門の建築様式を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 一間一戸 イ 二間一戸 ウ 三間一戸 エ 三間三戸

【19】戦国期、湊町（みなとまち）として繁栄していた津島五ヶ村は、主に四家七名字といわれた土豪（どこう）層らが主導していた。四家七名字に含まれない名字を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 恒川 イ 光賀 ウ 宇佐美 エ 服部

【20】『信長公記（しんちょうこうき）』は織田信長の家臣（かしん）である太田牛一（おおたぎゅういち）が書き記した大著で、信長の伝記としては最も信頼度の高い史料である。この『信長公記』には、信長が津島で踊りをした記事がある。どこで踊ったのか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 津島天王社 イ 堀田道空屋敷 ウ 天王川堤 エ 市神社

【21】津島の秋祭りでは、笛、太鼓などが奏でる囃子（はやし）にあわせて「からくり人形」を操（あやつ）る山車（だし）が出る。津島の山車祭の発祥（はっしょう）は1711（正徳元）年である。この祭りを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 七切祭 イ 今市場祭 ウ 向島祭 エ 神守祭

【22】平安時代の律令制（りつりょうせい）について定められた『延喜式（えんぎしき）』「諸国駅伝馬条」で、津島の辺りにあったとされる駅家（えきか）を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 馬津 イ 新溝 ウ 両村 エ 神守

【23】織田信長は斎藤氏を滅ぼし、美濃（みの）を制圧したが、天下統一をめざして使用した印判（いんぱん）に刻まれた文字とは何か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 天下御免 イ 天下布武 ウ 天下泰平 エ 天下統一

【24】明治時代初期、地租改正（ちそかいせい）に反対する一揆（いっき）が全国各地で起きた。1876（明治9）年に、この地方でも暴動が起き、津島の警察屯所（けいさつとんしょ）や戸長役場（こちょうやくば）が焼き払われた。この時の暴動を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 津島騒動 イ 長島騒動 ウ 海部暴動 エ 伊勢暴動

【25】「津島」のように、「津」のつく地名は、大津・津・今津など全国に多くある。この「津」の意味を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 舟着き場 イ 宿場 ウ 市場 エ 寺町

【26】1560（永禄3）年5月、駿河（するが）の今川義元が数万の大軍を率いて尾張へ侵攻してきた。織田家衰亡の危機に、家臣が右往左往する中、信長は静寂を保ち、深夜に思い立って幸若舞（こうわかまい）を舞った。そして、熱田神宮に参拝したあと、2,000人ほどの軍勢で桶狭間（おけはざま）の今川軍の陣中に強襲をかけた。信長が舞った幸若舞の曲目を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 鞍馬出 イ 安宅 ウ 伊吹 エ 敦盛

【27】1996年に施行された文化財保護法の一部を改正する法律によって、保存及び活用についての措置が特に必要とされる文化財建造物を、文化財登録原簿に登録する「文化財登録制度」が導入された。津島市内にある登録有形文化財は、伊藤家住宅（茶席水鶏庵など）、寶泉寺書院ともう1件ある。その建造物を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 三養荘 イ 旧津島信用金庫本店（現、津島市観光交流センター）
ウ 氷室家住宅 エ 津島神社社務所

【28】『信長公記』には「長井甲斐守、津島服部平左衛門討ちとる。日比野下野守、津島恒川久蔵討ちとる。神戸将監、津島河村久五郎討ちとる。頸二ツ、前田又左衛門討ちとる」という戦いの記事がある。この戦いを、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 桶狭間の戦い イ 近江姉川の戦い
ウ 三河長篠の戦い エ 西美濃森部の戦い

【29】尾張津島藤まつりは天王川公園の藤棚で行われる。それ以外に、江戸時代から藤の名所として名を知られ、愛知県天然記念物に指定されている藤がある。どこの藤か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 藤里町 イ 上新田町 ウ 老松町 エ 下新田町

【30】1889（明治22）に、市制・町村制（明治の大合併）が施行され、全国で村々が合併した。神守地域では、5ヶ村が誕生した。神守村・百高村・益和村・越治村と、もう一つの村名を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 野間村 イ 牧葉村 ウ 神島田村 エ 青葉村

【31】神仏習合（しんぶつしゅうごう）の江戸時代まで、津島天王社境内の弥五郎殿社の北側には神宮寺（じんぐうじ。本地堂）があった。そこには仏像（東方瑠璃光浄土の教主）が安置されていた。その仏像名を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 阿弥陀如来像

イ 薬師如来像

ウ 不動明王像

エ 十一面観音像

【32】津島には、竜宮門をおもわせる鐘楼門（しょうろうもん）が建てられている寺院が数ヶ寺ある。鐘楼門がある寺院を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 貞寿寺

イ 瑞泉寺

ウ 養源寺

エ 蓮台寺

【33】江戸時代初期、津島村には代官所（だいかんじょ）が置かれていた。どこにあったか。次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 今市場

イ 米之座

ウ 筏場

エ 堤下

【34】尾張津島秋まつりは、七切、今市場、向島、神守の4地区で行われる。神守の山車は何輛あるか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 2輛

イ 3輛

ウ 5輛

エ 7輛

【35】室町時代から江戸時代、天王川には天王橋（祢宜町と橋詰町）が架けられていた。寛文年間（1661～1673）の天王橋の長さを、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 約30間（約54m）

イ 約50間（約90m）

ウ 約70間（約126m）

エ 約90間（約162m）

【36】1914（大正3）年、第一次世界大戦が起きた。この年に津島では、どんな出来事があったか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 劇場「巴座」が開業

イ 津島瓦斯会社が設立される

ウ 津島神社が国幣小社に昇格

エ 名古屋電気鉄道が津島線を開業

【37】1582（天正10）年6月、本能寺（ほんのうじ）の変で織田信長は自刃した。この年の津島天王祭はどうなったか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 中止された

イ 2ヶ月後に行われた

ウ 飾り物をなくし素車で行われた

エ 例年通りに行われた

【38】1533（天文2）年7月8日に、桑名から舟に乗り尾張国津島に着く。三郎（織田信秀）に案内された勝幡城の新館の豪華さに驚く。7月24日には、へきの八幡社や津島天王社を訪れた。この人物を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 宗長

イ 山科言継

ウ 宗牧

エ 里村紹巴

【39】津島神社の建物は、すべてが文化財といってもよいほどである。津島神社の神社建築様式を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 尾張造 イ 神明造 ウ 大社造 エ 春日造

【40】津島には、難読な地名がいくつかある。「菟原」は「ばいばら」、「神尾」は「かんの」と読む。「大木」町は何と読むか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア おおき イ たいぼく ウ だいぎ エ おおぼく

【41】近世において津島天王社は、祇園社（ぎおんしゃ）とともに日本2大天王社となり、「西の祇園社、東の津島社」といわれ、疫病退散（えきびょうたいさん）の神として全国津々浦々にその名を知られた。「西の祇園社」の現在の神社名を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 八坂神社 イ 平安神宮 ウ 北野天満宮 エ 伏見稻荷大社

【42】津島神社本殿（ほんでん）は、1605（慶長 10）年に寄進造替され、その後は歴代尾張藩主によって修理を施された。本殿は神社建築有数の傑作といわれ国指定重要文化財である。この本殿は誰の病氣平癒（びょうきへいゆ）を祈願して寄進されたか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 豊臣秀吉 イ 徳川家康 ウ 松平忠吉 エ 徳川義直

【43】織田信長の幼名（ようみょう）を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 虎之助 イ 日吉丸 ウ 竹千代 エ 吉法師

【44】全国の村々をまわり、津島牛頭天王信仰を布教（ふきょう）した人たちは、何と言われるか。次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 津島宣教師 イ 津島御師 ウ 天王信師 エ 天王祈祷師

【45】江戸時代後期、津島天王社には社僧坊（しゃそうぼう）が4ヶ寺あった。明星院、実相院、観音坊ともう一つの社僧坊を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 宝寿院 イ 宝生院 ウ 大徳院 エ 不動院

【46】江戸時代、尾張藩の『尾張風土記（おわりふどき）』の編さんに携わり、『藤嶋私記』『大祭勘例帳』『正徳註進記』『津島踊記』などを著した津島天王社の神職（しんしよく）で尾張有数の国学者は誰か、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 真野時綱 イ 堀田知之 ウ 宇都宮綱根 エ 氷室長翁

【47】現在の尾張津島天王祭の宵祭（よいまつり）には5艘の巻藁船（まきわらぶね）が出船し、朝祭には6艘の車楽船が出る。この「車楽」の読み方を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア しゃがく イ だんじり ウ だし エ しゃらく

【48】江戸時代、熱田宿（宮宿）と佐屋宿を結ぶ佐屋街道には宿場（しゆくば）が置かれた。

熱田・岩塚・万場と続く次の宿場を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 萱津 イ 神守 ウ 日光 エ 埋田

【49】津島天王祭は「津島のお天王さま」とも呼ばれた津島天王社の祭礼である。旧暦の江戸時代には朝祭はいつ行われていたか、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 5月30日 イ 6月15日 ウ 6月30日 エ 7月15日

【50】死んだ人間が六道（地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上）のどこに生まれ変わるか、閻魔（えんま）大王をはじめとする 10 人の王によって決定されるという信仰に基づき、江戸時代に津島の東西南北のまちはずれに設けられた堂を、次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア 庚申堂 イ 十王堂 ウ 薬師堂 エ 観音堂

問題は以上です。お疲れさまでした。